

な[まち]

笑顔がつながる「まち」

若者が躍動する「まち」

安全に楽しく暮らせる「まち」

町内会が元気な「まち」

災害に強い「まち」

観光と共に存する「まち」

実現するための取組

“金閣版おせっかい”的ススメ

こころの
オープン

「ちょっと困ったなあ～」を声に出す。
「だいじょうぶ?!」と声をかけてみる。
こころをオープンにしてお互いを見てみる！
そんな“金閣版おせっかい”を始めませんか。
*登下校中の子どもたちに「気いつけてなあ」の声かけ。
*道に迷っている観光客を民泊まで連れていった。

さらにやりたいこと

- *迷っている観光客に、さらにこちらから積極的に声をかける。
- *みんなで一緒に時間に玄関の門掃きをする。



情報の
オープン

金閣を知ろう 知らせよう

団体の活動、地域の魅力、防災の取組など、みんなに金閣のことを伝えたい！

*年2回発行『金閣だより』(現91号)

さらにやりたいこと

- *SNSを活用した情報発信したい(#金閣)
- *高齢者向けの“スマホ講座”的実施
- *災害に特化した地域の情報の徹底の共有



仲間をつくろう繋がろう

老若男女が参加したくなるよう
地域活動をオープンにしていきたい。

- *スポーツや趣味を通じて、楽しく繋がる場をつくっている(バレー、卓球など)
- *地域みんなで健康を目指す
《すこやか教室》《おれんじ庵 金閣》etc.



さらにやりたいこと

- *町内会の運営をみんなで支え、役の負担が軽減できるような仕組みをつくりたい。
- *町内会デビューの方や学生さんも気軽に参加できる行事を考える。



みんなでつくろう金閣の『き』…？

みんなの声を集めてこの“ビジョン”をつくりました。
この『き』をみんなで育てましょう。



子どもたちの
登校の時や
下校の時が心配！



金閣寺に来る
観光客に気持ちよく
帰ってもらえるには
どうすればええのやろ



近所づきあい
のある
温かい地域



自然環境を守り
あいさつの出来る
コミュニティを育てる

金閣学区まちづくりビジョンとは



まちづくりビジョンは、

「北区基本計画～区民につながるプログラム」の中に位置づけられ

北区の全学区で策定が進められています。

金閣まちづくりビジョンは、「金閣がこんなまちにならいいなあ、こんなまちにしたいなあ」という住民が実現したいと思う金閣学区の将来像を実現していくための取組等を具体化し、

住民全体で共有するための行動計画(目標)です。

そのため本ビジョンは、令和元年10月に実施したアンケート調査等で示された、

良好な自然環境・居住環境等の学区の魅力をはじめ、子どもや高齢者、町内会等の課題を踏まえて策定されています。

ビジョンでは、『金閣を知ろう・知らせよう(情報のオープン)』、

『仲間をつくろう・繋がろう(活動のオープン)』、

『金閣版おせっかい(心のオープン)』という3つのオープンを取組の柱に位置付け、

町内会や関係各種団体が中心となって、学区の全住民の参加によるまちづくりを進めることとしています。

キーワードは「オープン」、まさに『オープン金閣』です。

皆さん、まずは何か参加することから始めてみませんか？それがまちづくりの第一歩です。

環境美化キャンペーン

春期 / 6月第2日曜 8:30～
秋期 / 11月第2日曜 8:30～

保健協議会



学区民体育祭

10月第2日曜日
毎年10月に開催する
年一の大イベント
令和2年は、第55回の
節目の年度になる

体育振興会



恒例 焼きいも大会

12月第2日曜日
金閣小／児童、その保護者、
各種団体の協力のもと
総勢400名越えの
毎年人気のイベント

少年補導委員会



気軽に参加できる取組がたくさんあります

金閣小学校《夜間》開放

金閣小 / 講堂体育館

- ・バレー・ボール
- ・ソフトバレー
- ・卓球
- ・バドミントン
- ・第二グラウンド
- ・ソフトボール
- ・グラウンドゴルフ
- ・少年野球



原谷の子どもカフェ

社協、さつき保育園、大学生などと
共に不定期に開催。
午後4時ごろから開放し、
来る帰る時間は自由。
「節分」や「ひなまつり」など、
歳時記を意識しながら、
子どもたちが集う。
月1回に「子ども食堂」を実施。



健康すこやか教室

毎月第2土曜 10時～

高齢サポート・原谷

毎月第3土曜 10時～

金閣福祉会館2階

- ・リズム体操
- ・ミニ運動会
- ・クリスマスケーキづくりなど、
- ひとときを楽しむ

福祉会



展望 町内会の皆さんのが主役です！

- 既存のイベント等を、
複数の各種団体のコラボにより実施する。
- イベント自体が充実し、これまで参加したことのない
住民の方の参加につながる可能性がある。
- 人のつながりが生まれることで町内会への
新規加入につながり、町内会がより元気になる。



思うこと…。

金閣保健協議会
会長 辻 正道さん

ソフトボール同好会で立命館大学原谷グラウンドを定期的に使用させてもらっています。そのグラウンドを使っている地域住民と立命館大学とが自然と顔見知りになり、今では学生の多くが、金閣学区で実施している「美化キャンペーン」や「原谷秋祭り」等のイベントに参加してくれています。顔見知りの関係から、イベントを通じてより深く関わり合える関係に！そんなつながりがとても楽しいです。今後、学区内の各種団体も大いにコラボレーションして、お互いの距離を“近い”ものにしたいです。

など、これからもビジョン達成に向けて協力していきます！

立命館大学
産業社会学部一回生
満壽居 春希さん